

1. 教育職員免許状を申請される方へ

教育職員免許状申請書類（封筒表書）の「申請書類一覧」に記載の書類を提出してください。三重県内の公立小中学校及び県立学校教諭は、宣誓書（第7号様式）を省略することができます。

なお、申請内容によりましては、別途、他の書類のご提出をお願いすることもありますので、ご了承ください。

2. 複数の免許状を同時に申請される方へ

次の書類については、申請免許状の件数分を提出してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">・教育職員検定申請書（第2号様式）・学力に関する証明書（単位修得証明書）（大学等発行の免許申請用のもの・厳封）・収入証紙納付書検定手数料（第11号様式）、収入証紙納付書授与手数料（第11号様式） |
|---|

これら以外の書類は、同じ内容であれば、1部のみ提出で構いません。

（例） 履歴書、宣誓書、人物・身体に関する証明書、卒業（修了）証明書、卒業（修了）証書の写、戸籍抄本

3. 学力に関する証明書（単位修得証明書）について

教育職員免許状申請用の学力に関する証明書を提出してください。学業成績証明書等では受理できませんので、注意してください。

4. 証明書類の証明年月日について

すべての証明書類の証明年月日は、6か月以内の証明に限ります。

5. 戸籍抄本の提出が必要になる場合について

今回の申請に添付された証明書類等に記載された名前又は本籍地（都道府県名）が現在と異なる場合は、戸籍抄本を提出してください。

申請様式について

教育職員免許状申請様式（別表第4用）をEXCEL・WORDファイルまたはPDFファイルで掲載しておりますので、ダウンロードして印刷し、ご使用ください。

第6号様式（履歴書）については表面・裏面の用紙がありますので、必ず両面コピーをしてご使用ください。

各申請書類の記入方法の詳細を、次頁以降に示してあります。必ず参照して記入ください。

教育職員免許状申請書類
(別表第4)

県教委使用欄

現職教員（講師も含みます）のうち
 ・公立幼稚園・小学校・中学校については学校 市町教委のルートで教職員課へ提出。
 ・県立・国立・私立学校の教員の方は学校が受付したのち教職員課へ提出。

別 4

この用紙を角形2号の封筒にのり付けし、提出書類をその封筒に入れてご提出ください
 郵送の場合は、この用紙を封筒に入れてください

学校・園に勤務している方は、学校(園)長を通じて申請してください

(学校・園に勤務していない方) 免許状の受取方法	
郵送	学校・園に勤務していない方はどちらかにチェック
来庁	

(学校・園に勤務している方) 申請書類の受付日			申請者記入不可
学校(園)長使用欄	学校(園)長	令和	学校・園に勤務している方は受付日を記入してもらおう
市町教委使用欄	市町教委	令和	

学校名	
国 立 市 立 町 立 私	現職教員の場合は勤務校を記載 上記以外の場合は空欄

免許状の種類	教科又は教育領域
中学校教諭1種 免許状	外国語(英語)

名前	
○○	○○

現住所	
○○ 市 ○○ 町 ○○ 番地	TEL ××× (×××) ×××× (日中連絡の付く電話番号)

申請書類一覧 チェック内容を確認のうえ、同封する書類にチェックしてください

チェック欄 チェック内容

番号	項目	チェック内容
1	教育職員検定申請書 (第2号様式)	現在の名前・本籍地が記載されていますか
2	履歴書 (第6号様式)	職歴欄に空白の期間はありませんか
3	宣誓書 (現職の県内公立学校教諭は不要) (第7号様式)	日付も自署されていますか
4	人物に関する証明書 (第8号様式)	証明印は押されていますか
5	身体に関する証明書 (第10号様式)	証明印は押されていますか
6	教育職員免許状の写 (原本証明不要)	
7	学力に関する証明書 (大学等発行の免許申請用のもの・厳封)	発行後6ヶ月以内のものですか
8	三重県収入証紙納付書 検定手数料 1,700円 (第11号様式)	納付書の種類に誤りはありませんか
9	三重県収入証紙納付書 授与等手数料 3,300円 (第11号様式)	納付書の種類に誤りはありませんか
10	返信用封筒 (角形2号・530円切手貼付・宛名住所明記) (県立・市町経由は不要)	切手は貼ってありますか

証明書・免許状の写の姓名・本籍地と、現在の姓名・本籍地が異なる場合

11 戸籍抄本 (市町村発行) 原本

発行後6ヶ月以内のものですか

送付先
 〒514-8570 津市広明町13番地
 三重県教育委員会事務局 教職員課
 制度・採用・免許班
 TEL 059 (224) 2959

複数の免許状を同時申請される場合、次の書類については申請件数分提出してください。
 ・教育職員検定申請書(第2号様式)
 ・学力に関する証明書
 ・三重県収入証紙納付書

教育職員検定申請書

令和××年 ××月 ××日

三重県教育委員会 宛て

現住所	市 町 ×× - ×	「現住所」は申請者自宅住所を記入。他の書類も同様。 「勤務先又は勤務予定校」は無職の場合は空欄
勤務先又は勤務予定校	市立 小学校	
フリガナ	○○ ○○	本籍地
名前 (楷書で正確に 記載すること)	○○ ○○	都 道 三重 府 県
生年月日	(和暦) S H ×× 年 ×× 月 ×× 日生	

次の教育職員免許状を教育職員検定のうえ授与等してください。

い ず れ か 一 方 の み	免許状の種類	<div style="border: 1px dashed red; padding: 2px;"> 学校種・養護・栄養の別を記入。 </div> 中学校 教諭	<div style="border: 1px dashed red; padding: 2px;"> 専修・1種・2種の別を記入。 </div> 1種 免許状	教科又は教育領域	外国語（英語）
			助教諭免許状		

幼・小・養護・栄養免の場合には不要
特支免の場合は、視覚障害者・聴覚障害者・知的障害者・肢体不自由者・病弱者の該当領域を全て記入。

(表面)

両面印刷の様式

履 歴 書

現住所	市 町 ×× - ×				
	TEL (×××) ××× - ××××				
フリガナ	○○ ○○	本籍地	都 道		
名 前	○○ ○○	三重	府 県		
	旧姓() (和暦) S (H) ××年××月××日生				
1 所有免許状					
授与年月日	免許状の種類	教科又は教育領域	番号	根拠規定	授与権者
H〇・〇・〇	中学校教諭1種免許状	外国語(英語)	平〇中1種 第〇〇号	別表第〇	〇〇県教育委員会
・					
・	所有している全ての教育職員免許状について記入 すること。(臨時免許状も含む) 所有していない場合は空欄。				
・					
・					
・					
2 学 歴					
在 学 年 間	学校名及び部科名	卒 中 修 退	国 私 公 立	何年制	在 学 年 数
H〇・〇・〇~H〇・〇・〇	〇〇県立〇〇高等学校 普通科	卒	公	3	3
H〇・〇・〇~H〇・〇・〇	自宅学習				
H〇・〇・〇~H〇・〇・〇	〇〇大学〇〇学部〇〇学科	卒	私	4	4
H〇・〇・〇~H〇・〇・〇	大学通信教育学部(科目等履修生)	修	私		2
・	学歴は高等学校から記入すること。通信制大学も 記入すること。				
・					
・					
・					
3 賞罰、身上異動					
年 月 日	事 項				
H〇・〇・〇	婚姻により「 」 「〇〇」に改姓				
・	改姓、本籍地異動等があれば記入すること。 該当しない場合には、「特になし」と記入すること。				
・					

宣 誓 書

私は、教育職員免許法第5条第1項に規定する次の者に該当しないことを宣誓いたします。

- 1 禁錮以上の刑に処せられた者
- 2 教育職員免許法第10条第1項第2号又は第3号に該当することにより免許状がその効力を失い、当該失効の日から3年を経過しない者
- 3 教育職員免許法第11条第1項から第3項までの規定により免許状取上げの処分を受け、当該処分の日から3年を経過しない者
- 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

令和××年 ××月 ××日

名 前 ○○ ○○

上記の宣誓内容1から4に該当しないことを確認のうえ、宣誓年月日、名前、生年月日を自署してください。なお、現職の三重県内公立小中学校教諭、県立学校教諭、養護教諭及び栄養教諭の場合は、宣誓書の提出を省略することができます。

(和暦) S ○ H ××年 ××月 ××日生

日付、名前、生年月日は申請者が自署すること

親展

人物に関する証明書

現住所 市 町 xx - x

勤務先又は
勤務予定校 市立 小学校

名 前 ○○ ○○

(和暦) S H xx年xx月xx日生

項 目	所 見
1 性 格	<p>校長が記入のうえ、証明してください。現在学校に勤務していない場合は、現在の勤務先の所属長、出身学校長、教育委員会等の証明が必要です。</p> <p>学校籍のある指導主事等については、実際の勤務地の所属長が記入のうえ、証明してください。</p> <p>任用する講師が臨時免許状を申請する場合は、当該校の校長が記入・証明し、それに応じた実務証明責任者の証明が必要です。</p> <p>実務証明責任者は以下のとおりです。 三重県立学校 - 省略のため、空欄 / 他都道府県立学校 - 該当都道府県教育委員会 / 市町立学校 - 市町教育委員会 / 国立学校 - 大学長 / 私立学校 - 理事長 / 現職教員以外 - 省略のため、空欄</p>
2 教員としての 適格性	
指 導 力	
研 究 心	
3 社 会 性	
4 そ の 他	

上記のとおり、相違ないことを証明します。

令和xx年 xx月 xx日

校長名 又は
所属長 職 名 前 ○○学校長 ○○ ○○

職印

令和xx年 xx月 xx日

○○市教育委員会 教育長
実務証明責任者 ○○

職印

親展

身体に関する証明書

現住所 市 町 ×× - ×

勤務先又は勤務予定校 市立 小学校

名前 ○○ ○○

(和暦) S **H** ××年××月××日生

項目	状況	
疾病異常	有 無	・医師による作成もしくは、健康診断書を基に校長又は市町等教育委員会が作成。健康診断書(写)の提出は不要。ただし「検査年月日」と「所見」(教員として勤務可能な程度についていずれかに○)は必ず記入。
その他特記事項	特になし	
所見	<input type="checkbox"/> 教員として勤務可能 <input type="checkbox"/> 教員として勤務困難 (その他所見) 特になし いずれかに○を付けること	
検査年月日	令和××年 ××月 ××日	健康診断受診日、医療機関での検査日を記入。
令和××年 ××月 ××日		
診断医師又は所属長名 ○○学校長 ○○ ○○		職印

・医師による証明の場合は、医療機関名や医師であることがわかるように「○○診療所 医師 ○○ ○○」と記入してもらうよう依頼をしてください。

上記のとおり、相違ないことを証明する。

令和××年 ××月 ××日

実務証明責任者 ○○市教育委員会 教育長

○○ 職印

(注) 所見の欄には、教育職員として勤務可能な程度についての総合所見を記入すること。

実務証明責任者は以下のとおりです。
 三重県立学校 - 省略のため、空欄 / 他都道府県立学校 - 該当都道府県教育委員会 / 市町立学校 - 市町教育委員会 / 国立学校 - 大学長 / 私立学校 - 理事長 / 現職教員以外 - 省略のため、空欄

第 1 1 号様式

次のことを厳守のうえ、以下の例にならい、「収入証紙納付書」の記入を行ってください。

- 1 収入証紙は、納入者において消印しないでください。
- 2 1 件ごとに別紙としてください。
例 2 件申請する場合は、普通免許状授与等手数料 2 枚（各 3,300 円） 普通免許状検定手数料 2 枚（各 1,700 円） が必要です。
- 3 収入証紙は、普通免許状授与等手数料は 2,000 円、1,000 円、300 円の証紙を、普通免許状検定手数料は 1,000 円、500 円、200 円の証紙を使用してください。
- 4 収入印紙ではありませんので、ご注意ください。

収 入 証 紙 納 付 書

申請等の年月日	記入しないこと		
使用料等の名称	普通免許状授与等手数料		
使用料等の金額	3,300	納付 年月日	記入しないこと
<div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="border: 1px dashed red; padding: 5px; width: 30%;"> <p style="color: red; font-size: small;">普通免許状授与等手数料 (3,300 円) の例です。 普通免許状検定手数料 (1,700 円) も同様です。</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; width: 40%; text-align: center;"> <p>三重県収入証紙 2,000</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>三重県収入証紙 1,000</p> <hr style="border-top: 1px dashed black;"/> <p>三重県収入証紙 300</p> </div> <div style="width: 25%; text-align: right; font-size: small;"> <p style="color: red;">} 三重県収入証紙を裏面 全体に糊付けし、はがれ ないように貼付してく ださい。</p> </div> </div>			
納 入 者	住 所	市 町 × × - ×	
	氏 名		

- 備 考
- 1 収入証紙は、納入者において消印しないこと。
 - 2 1 件ごとに別紙とすること。
 - 3 収入証紙は、高額証紙を使用し、枚数をなるべく少なくすること。